

櫻丘広報

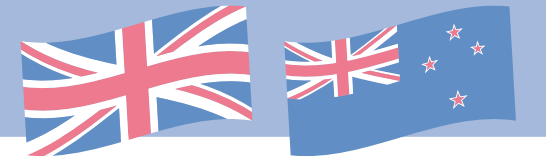
SAKURAGAOKA-KOUHOU



contents

海外研修	2	第60期 生徒会発足	10
修学旅行	4	櫻丘ニュース	12
体育大会	6	部活動報告	14
芸術鑑賞会	8		

海外研修



英国語学研修

ホームステイ・インターナショナルスクールを中心とした語学研修

日程 7/14・29 (16日間) 留学先 イギリス チェルトナム 参加人数 40名 (1年生:18名/2年生:22名)

生徒は慣れない環境の中、英会話に苦戦しながらも積極的に語学研修に臨んでいました。ホストファミリーは優しい方が多く、研修の合間にはロンドン市内やシェイクスピア緑の地・ストラットフォード、世界遺産のストーンヘンジやバースなどを訪れ、英国文化や歴史の深さを存分に肌で感じる研修となりました。



ホストファミリーとの書道体験



英国の生徒と一緒にアクティビティ



グロスター大聖堂にて



インターナショナルスクール授業風景



フォトコンテスト入賞

ホストファミリーと一緒に

前川 このか (1年)

私は、海外に行くのは今回が初めてで緊張したが、英語だけでなく日本とイギリスの生活の違いなどを学ぶことができた。

例えば食事のとき、日本では食べる前に「いただきます」と言うが、イギリスでは何も言わない。そのためか、私が「いただきます」を言ったときにホストファミリーは少し驚いたような顔をしていた。この言葉は日本独自のもので、料理を作ってくれた人や食べ物などに感謝する意味を持つので、改めて素晴らしい言葉だと思った。

また、語学研修を終え、改めてホストファミリーの優しさに気づかされた。初めて会う外国人の私たちのために食事を作ってくれ、衣服を洗濯して畳み、学校への送り迎えまでしてくれ

る。さらに、英語が未熟な私たちのために、ゆっくり、丁寧に話してくれたのが印象的だった。週末には、観光や買い物をし、楽しく過ごすことができた。ホストファミリーは、今まで留学生を何人も受け入れ、慣れているかもしれないが、外国人の世話をすることは、とても大変だろう。また、最終日には、私達に手紙をくれた。本当に感謝の気持ちでいっぱいだった。

そして、今回の語学研修では英語で会話するときの反応や、発音が良くなった気がする。しかし、他国の人に比べ、積極性が足りないと感じた。文法を気にしすぎて言いたいことが言えなくなってしまう、まずは話してみることを大切にしたい。また、英語への関心も高まったので、これまで以上に英語に力を入れて勉強し、再び海外に行きたい。

NEW ニュージーランド中期留学

本校初の試み 国際色・自然の豊かなオークランドで中期留学

日程 7/16・9/29 (約3ヶ月間) 留学先 ニュージーランド オークランド 参加人数 14名 (1年生:7名/2年生:7名)

近郊の学校に編入して現地生と授業を受けたり、課外活動に参加したりする中で、多くの刺激を受けました。また、現地校が選定したホストファミリーの優しさに触れながら、文化の違いを存分に学びました。



出発前、空港での集合写真



上:ホストファミリーと一緒に 下:留学中の様子

野口 うた (2年)

私は今回の留学で、言葉の壁というものがあっても、何とかしたいと思う気持ちが何よりも重要だと思いました。

私が通った現地の高校には同じ年の日本人留学生は一人もいませんでした。着いて間もない頃は、登校して教室に行くのも、宿題を解くのも、移動教室などもほぼ一人で行動していました。そして、現地の高校のカリキュラムは各自が学びたい科目だけを選ぶことが出来たので、日本と違ってとても自由でした。しかし、ほとんどの授業スタイルは先生が一方向的に話すのではなく、自分で調べたり、ノートをまとめたりして質問し、発表するというものでした。何もかも日本とは違った点が新鮮でした。その中でも、私が一番好きだった科目はアウトドア教育

です。このクラスには様々な国の留学生がいて、各国のゲームを教え合ったり、キャンプに行ったり、ボランティアに参加したりすることが出来ました。最初は、ほとんどのことが分からず、内容もあまり理解することが出来なかったため楽しい反面、悔しさも沢山感じました。そのため、毎日放課後に友達を遊びに誘ったり、メッセージを送り合ったりしてなるべく英語を使う機会を自分で増やし、思い切って行動しました。

そこで私は今回の留学で、何事も一生懸命に努力し、自分で目標を達成したいと思う気持ちの強さが大事だと思いました。大変で辛いことも沢山ありましたが、ニュージーランドで最高の経験が出来たため、送り出してくれた親には心から感謝しています。

第12回 附属高校生のサマープログラム

日本大学附属高校の生徒を対象とした姉妹校での海外研修

日程 7/18・8/4 (18日間) 留学先 イギリス ケンブリッジ大学 ペンブルックカレッジ

異なる言語・文化や価値観を持つ人と積極的に対話をし、語学力を高めつつ、国際感覚に触れる貴重な経験をしてきました。

[参加生徒] ●柴田 七海(2年) ●矢作 日向(2年)



ホストファミリーと一緒に

「ケンブリッジでの3週間」 柴田 七海

私は、3週間ケンブリッジ大学にあるペンブルックカレッジで、サマープログラムに参加しました。この期間を通して、英語の学習はもちろんのこと、ケンブリッジの良さに気づくことができました。

授業では英語の勉強の他にケンブリッジの街や大学について教えていただきました。実際に市内を散策すると、ケンブリッジには教会や古い建物が多く残っており、歴史を強く感じ

ました。街の中心部では朝早くからマーケットが開かれており、新鮮な野菜や果物、パンなどが販売されていました。このような風景を日本で見かけることが少ないので、驚きました。

また、ケンブリッジの由来となったケム川でパントという舟で川下りをするパンティングをしました。ケム川は街を囲うように流れており、舟から街全体を見渡すことが出来ました。そこで一番印象に残っている建物は、キングス・カレッジです。舟の上からでは視界を遮る物が無く、建物の裏側を一望することができ、その大きさに圧倒されました。さらに、ニュートンが

設計したという作り話で有名な数学橋も夕日に照らされていて、とても綺麗でした。

ケンブリッジ大学での宿泊、授業やパンティングなど、たくさんの貴重な体験をすることができました。サマープログラムに参加することができて本当に良かったです。このプログラムを通して、多くのことを経験し、学ぶことができました。そして、大学で留学をしたいという気持ちが強くなりました。今よりもっと英語を勉強し、またいつかケンブリッジに行きたいです。

修学旅行

日程 10/21・25 場所 佐賀・長崎・福岡 参加学年 第2学年

「平和」と「文化」。学校での学びを
現地で確認し、見識を深めました！

佐賀

- マリンセンターおさかな村
- 唐津・玄海農山漁村生活体験
- 吉野ヶ里遺跡



吉野ヶ里遺跡

長崎

- 九十九島クルージング
- 牧島ペーロン体験
- 平和公園・原爆資料館
- 長崎市内班別自主研修



長崎市内班別自主研修in眼鏡橋

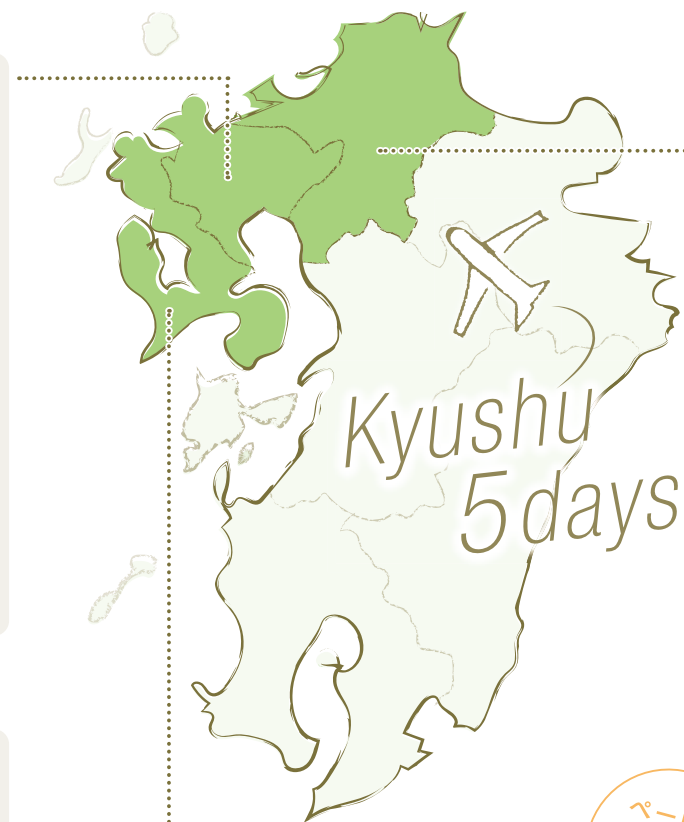


平和公園



牧島ではクラス対抗ペーロン大会を行いました。A班は悪天候の中でしたが10組が優勝し、B班は12組が優勝。クラスの絆が深まりました。今回は本校が牧島でのペーロン大会を始めて10年目の節目であったため、賞状と記念品のペーロン模型をいただきました。模型は校史展示室に飾っています。

ペーロン
10周年
記念表彰



福岡

- 太宰府天満宮
- 大刀洗平和記念館
- 柳川



太宰府天満宮



柳川舟下り

「平和」

6組 太田 佳茅子

1945年8月6日8時15分・8月9日11時2分。その日の出来事を経験した人は年々減ってきている。毎年その1分の間にどれだけの人があのときの出来事を思い出しているのだろうか。私は、その日の出来事を知っているようで何も知らない。長崎県で、被爆された方のお話を聞いた。その時の思いや気持ち。目の前で言葉を詰まらせながら話してくれている人がいるのに、私はその日の出来事を知らないということが悔しくてたまらなかった。

話をどれだけ聞いても人の痛みはわからない。その人の話を聞いて、涙を流すことができたとしても決してその人と同じ感情になれたとは言えないだろう。辛い過去に蓋をしたいという思いもあるかもしれない。けれども、見ず知らずのこれから生きていく人たちのために悲惨な出来事を繰り返さないように被爆された方々は語り継いでいる。

学校の先生から戦争は繰り返してはいけないこと。今の時代に生きていることは幸せなこと。と何度も何度も教えられてきた。しかし、実際に経験した方の口から聞くと同じ言葉でも、とても重く感じた。それと同時に、この出来事を後世に語り継いでいかなくてはならないという責任を感じた。

正直、この出来事を経験された方々と同じように語り継いでいく自信はない。人の死というものには必然だけれども、この人を、この出来事を経験した人たちを失うことがとても怖い。これから先、被爆された人たちが亡くなった後、世界から戦争や核兵器がなくなり、平和が訪れても、私は心の底から喜べないと思う。この世の誰よりも平和を願っている人たちが生きている間に、戦争や核兵器がなくなり、平和な世の中になってほしいと思う。1分1秒でも早く世界中に平和が訪れてほしいと心から願っている。

平和学習

〔長崎〕平和公園・原爆資料館 〔福岡〕大刀洗平和記念館
特攻隊の基地があった大刀洗平和記念館では、原爆の恐ろしさ、おぞましさを肌で感じ、自分達と年代の若者がお国のために命を捧げていたという歴史を現地で学びました。長崎の平和公園・原爆資料館では実際に原爆の被害に遭われた方のお話を聞く機会もあり、現在の平和は当時の痛ましい戦争の上に成り立っていることを痛感しました。

体育大会

日程 11/1

参加
学年 全学年

令和元年度体育大会 優勝は「緑団」でした！

3学年混合の団対決はどの団も健闘し、大いに体育大会を盛り上げました！



緑団
1,530点



黄団
1,420点



2年いかに渡し



優勝杯を手にして



副団長たちのスマイル



赤団
1,140点



青団
990点

INTERVIEW

令和初の体育大会を開催しました！
今年の体育大会はどんな様子だったのでしょうか？
体育大会実行委員長の指田さん、副委員長の齊藤さんに
今回の体育大会についてインタビューをしました。

指田さん



齊藤さん

今年の体育大会はどんな体育大会でしたか？

指田さん 今回の体育大会は、生徒が競技に参加している時はもちろん、競技を観ている時も楽しめるような大会でした。また、4色の団対抗ということもあり、3学年の縦のつながりが深まったと思います。

実行委員長として体育大会を運営するにあたり苦勞したことや、工夫したことは何ですか？

指田さん 今回の体育大会は例年とは異なり、午前中に個人競技、午後に学年競技という運営で進めました。個人競技を取り入れることにより、どの競技にもクラスの生徒が出場していることになり、自分が競技に参加していない時も応援できるようにしたことが1番の工夫です。また、気づかれた方は少ないと思い

ますが、時間短縮のため、競技をする場所をフィールド内とタータンに設定し、交互に使うことで、選手の招集に余裕を持たせました。これも今回の体育大会を成功させるには必要不可欠なこととなりました。

齊藤さん 中央委員会、体育大会実行委員、全クラスの代表者に競技内容と動きを確認する事前説明会を行いました。そのための資料作りと説明に苦勞しました。全員にしっかりと理解してもらえるように資料を作成したり伝え方を考えることが大変でした。結果として説明会を行うことにより、当日の競技がスムーズに行えたので良かったと思います。



緑団頑張ってます！

1番印象深かった種目は何ですか？



パワフルな
3年騎馬戦

指田さん 1番印象に残った種目は、やはり「騎馬戦」です。今年は副団長をつくり、女子の騎馬戦も取り入れました。4団対抗のため、団によっては戦術が違うところや、戦っている時の迫力には圧倒されました。団長戦・副団長戦はより一層団で1つになっているところが見えて感動しました！

齊藤さん 「障害物リレー」です。私がヘッダの競技でもあり、準備する物、係の人数の多さに加え、説明も複雑だったので不安でした。しかしながら、競技内容が例年より良かったという声が多かったので安心しました。

最後に実行委員長として一言お願いします。

指田さん 今回の体育大会は私にとって高校生活の集大成となりました。生徒のみなさんが、「もう一度やりたい」「楽しかった」と言っているのを聞くと、今までやって来て良かったと心の底から思います。体育大会実行委員をはじめ、中央委員や先生方なしでは体育大会を成功させることができませんでした。本当にありがとうございました。また、私がくじけそうになった時、背中を押してくれたクラスメイトや友人、家族にもとても感謝しています。委員長になれてとても良い経験ができました！



障害物リレーで奮闘



いざ！団長戦

芸術鑑賞会

日程 11/20 場所 府中の森芸術劇場 参加学年 全学年



府中の森芸術劇場

日本の文化に触れる秋 芸術鑑賞を楽しんできました！

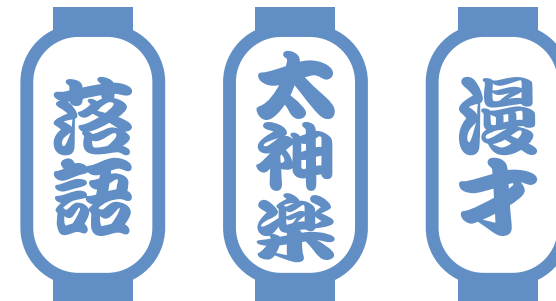


今年度の芸術鑑賞会は「落語・太神楽・漫才」。演者さんには柳家小んぶさん、翁家勝丸さん、林家たい平さん、アイデンティティさん、U字工事さんをお招きしました。初めて落語や漫才を観る生徒も多数いましたが、開演してから間もなく、会場は和やかなムードと笑いに包まれていました。生徒も参加するコーナーが設けられ、太神楽では勝丸さんの番傘に向かって球を投げたり、アイデンティティさんには生徒のお題に対して即興で絵を描いていただいたり、U字工事さんとショートコントを行ったりもしました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ去り、生徒達はとても満足した様子でした。



—— 令和元年の演目 ——



落語

林家たい平さん



「笑点」でもおなじみの林家たい平さんです。現代の情勢を取り入れた落語に引き込まれました。

落語

柳家小んぶさん



リズミカルなテンポで進む落語はあっという間に生徒達の心をつかんでいました。

太神楽

翁家勝丸さん



なかなかお目にかかれない太神楽。磨き上げられた伝統芸能に生徒たちは驚きの声を上げていました。

漫才

アイデンティティさん



アイデンティティさんにドラゴンボールのキャラクターの即興絵描きをしてもらいました！お題を出した生徒は壇上に招かれ、絵のプレゼントをいただきました。

漫才

U字工事さん



U字工事さんと生徒がコラボレーションし、コントを披露しました。生徒は緊張気味でしたが、とても楽しんでいました。

第60期 生徒会発足

9月28日生徒会選挙を実施。 立会演説後、投票により会長・副会長が決定しました！

会長

伊藤 万莉恵（2年）中央

副会長

堀内 優希（2年）左

副会長

松村 羽夏（2年）右



会長・副会長より

会長

伊藤 万莉恵

この度、生徒会長になりました伊藤万莉恵です。私は1年間を通して成し遂げたいことが1つあります。それは、UNIQLOの“とどけよう、服のチカラ”プロジェクトです。東京私立中学高等学校協会第八支部の交流会でこのプロジェクトがあることを知り、櫻丘でも始めてみたいと思いました。難民キャンプや被災地への緊急災害支援など、世界中の服を必要としている人たちに、自分たちが着なくなって捨てようとしていた服を1枚でも多く届けた

いと思っています。そのためには全校生徒の皆さんや保護者の方などに協力していただく必要があります。よろしくお願いします。

これから行う文化祭や体育大会で少しでもみなさんに楽しんでもらえるように生徒会一同がんばりますので応援よろしくお願いします。私の持ち前の“気合”と“根性”で1年間生徒会長を“全力”で全うしていきます。

副会長

堀内 優希

この度、生徒会副会長に就任しました、文化祭実行委員会委員長2年、堀内優希です。就任したからと言っても中央委員としてはまだ1年と少ししか活動しておらず、まだまだ未熟な私ですが精一杯頑張ろうと思いますので何卒宜しくお願いします。しかし、私がこの学校の副会長として責務を果たすのも残り1年程です。思えば時が過ぎるのはあっという間で、入学したての頃を今でも鮮明に覚えています。皆さんはどうでしょうか。3年生は卒業、新たな道へ。2年生は受験に向け本腰を入れて勉強。1年生

は文理選択をする時期になってきました。高校生活は皆さんが思っている以上にあっという間です。こんなに濃く、充実した日々を皆さんと更に楽しんでいけたらと思っています。そのためには、相手を思いやる心を大切に、身近なところから丁寧にこなしていきたいと思っています。この貴重な時間をより良いものにするために、皆さんも何か1つでも工夫をすることで更に楽しい学校生活が送れるのではないのでしょうか。私も皆さんが楽しく、より快適に過ごせるような学校づくりに尽力していきます。

副会長

松村 羽夏

この度、生徒会副会長になりました松村羽夏です。私は、生徒会を学校と生徒との間の架け橋になるような存在にし、生徒と先生ともに意見交流が活発な学校にしたいと思い、副会長になろうと思いました。私は副会長というポジションにはバランス感覚が大切だと思います。会長を支えながら生徒会を機能させていくことや、全体を見

ながら個人ひとりひとりに寄り添うことなどあらゆる面でバランスとして役立ちたいです。私は中央委員の一員の前に生徒の一員なので生徒よりの意見になってしまいがちですが、先生側の意見もしっかり聞き、一歩引いたところでバランスをとり、この学校をよりよくしていきたいです。そのためには全力で頑張ります。よろしくお願いします。

学級委員会

委員長..... 玉柴 実弓（2年）

副委員長.... 赤星 光祐（2年）

書記..... 船津 佑貴（2年）

補助役員.... 高橋 光（2年）

補助役員.... 疋田 音爾（1年）

補助役員.... 古賀 日南乃（1年）

整備美化委員会

委員長..... 松村 羽夏（2年）

副委員長.... 富田 実杜（2年）

書記..... 若林 咲来（1年）

補助役員.... 平井 文菜（1年）

補助役員.... 佐藤 蘭丸（1年）

文化祭実行委員会

委員長..... 堀内 優希（2年）

副委員長.... 福島 慧（2年）

副委員長.... 村本 智咲（2年）

書記..... 宮入 未有（2年）

補助役員.... 四方 陽菜（1年）

補助役員.... 佐川 花音（1年）

補助役員.... 工藤 爽子（1年）

補助役員.... 朝長 沙羅（1年）

補助役員.... 林 香那（1年）

補助役員.... 北條 希（1年）

体育大会実行委員会

委員長..... 伊藤 万莉恵（2年）

副委員長.... 佐藤 風花（2年）

副委員長.... 宮澤 なずな（1年）

部活動代表委員会

委員長..... 館澤 諭一（2年）

副委員長.... 古川 麗奈（2年）

書記..... 宮城 万夏（2年）

台湾からの留学生を迎えて

昨年度に引き続き、9月から楊嘉平（ヤンジアピン）君を台湾からお迎えし本校での留学が開始されました。これは、本校の掲げているスローガン「櫻イノベーション」の一環として、日本台湾交流協会の要請を、本校が受け入れて実施に至ったものです。

楊君は第1学年に在籍し、本校生徒とともに熱心に授業や学校行事に取り組んでいます。



楊 嘉平（1年）

9月から留学生として日本大学櫻丘高等学校に来ました、楊嘉平です。私は台湾出身で、日本台湾交流協会の計画に参加し、今回留学生として日本にやってきました。留学生として受け入れていただいたこと、大変感謝しています。

私には、日本でやってみたいことがたくさんあります。例えば、私は今、社会問題に強い関心があり、将来は特に教育改革に寄与したいと考えています。そのため留学中には、日本と台湾の教育の違いに関して学び、それを文章で表現できるようになりたいです。

また、私は音楽が好きで、ピアノとヴィオラを演奏しています。今も世田谷ジュニアオーケストラに参加して、演奏を続けています。そうした経験を活かし、日本と台湾との音楽を通じた交流なども行いたいと思っています。

教科では英語が好きで、色々な外国映画を鑑賞し勉強しました。日本でもさらに語学力を伸ばすために努力していくつもりです。

日本大学櫻丘高等学校の友達と楽しい時間を過ごし、たくさんの経験をしていきたいと考えていますので、短い期間ではありますが、みなさんどうぞよろしくお願いします。

Welcome to
SAKURAGAOKA

櫻丘ニュース

News 01 吹奏楽部定期演奏会開催

7月19日、世田谷区民会館にて吹奏楽部が定期演奏会を行いました。

第10回記念となる今回は吹奏楽曲のほか、J-POPやジャズなどの楽曲演奏、鮮やかなドリルステージなど、3部構成で実施。夏の甲子園予選西東京大会を控える野

球部から花束が贈呈され、お返しに吹奏楽部からは演奏によるエールを送り、大好評のうちに幕を閉じました。



News 02 令和元年度日本大学特待生決定

今年度の日本大学特待生5名が決定し、7月20日(終業式)に伝達授与されました。

河野 遥和(2年) 柴田 七海(2年)
小西 廣也(3年) 北川 博子(3年) 加藤 翔太(3年)



News 03 外部講師による特別講習実施

3年生の希望者を対象に7月22日から31日までの10日間、代々木ゼミナールの講師を本校にお招きし「夏期特別講習」を実施しました。

今年度は英語、数学、国語、地歴・公民、理科の14科目

29講座を開講、受講生徒は163名(延べ721名)でした。受講生徒は真摯に講習に取り組み、その後の学習に大きな変化が現れた生徒もいました。

News 04 2019年度JSAグローバルリーダー事業

愛媛プログラムに参加

7月24日から28日、愛媛県松山市で開催される海外留学生のスピーチコンテストをサポートする「愛媛プログラム」に7名(1年生2名、2年生3名、3年生2名)の生徒が参加しました。

世界16か国から来日する高校生と交流を深めるとともに、スピーチコンテストが大成功となるよう尽力しました。

異文化交流プログラムに参加

愛媛プログラムを終えた海外留学生が7月31日に東京都内で行うアクティビティを補助するために実施された「異文化交流プログラム」に41名(1年生15名、2年生25名、3年生1名)の生徒が参加しました。

恵まれた天候の中、英語を駆使して海外留学生と積極的に会話をしていました。

News 05 Sクラス特別講習会実施

8月26日から28日までの3日間、1・2年生の特別進学Sクラスの生徒を対象に、山中湖セミナーハウスにて合宿形式でSクラス特別講習会を実施しました。

受講生徒は非常に高い学習意欲を見せて頑張っていました。



News 06 日本大学付属高等学校等基礎学力到達度テスト実施

9月26日、令和元年度日本大学付属高等学校等基礎学力到達度テストを、守屋英司生物資源科学部管財課長、熊谷ゆり文理学部図書館事務課課長補佐の立ち合いのもと実施しました。

テストは、文系が国語(60分)、外国語(70分)、数学(70分)、地歴・公民(60分)。理系が国語(60分)、外国

語(70分)、数学(70分)、理科(60分)の各4教科で実施。3年生は各自の目標の学部・学科の合格を目指して真剣に取り組んでいました。

結果は10月3日に発表し、翌日から6日にかけての3日間、各々の進路についての三者面談を行いました。

News 07 文理学部「体験授業」実施

9月29日、希望する全学年の生徒と保護者の方々を対象に文理学部「体験授業」(人文系、社会系、理科系 各25分×3コマ)を実施し、生徒180名、保護者120名が

参加しました。
当日は他の付属高校の生徒も参加し、多様な制服が初秋のキャンパスに彩を添えていました。

News 08 日本大学付属高等学校等英語スピーチコンテスト実施



10月30日、日本大学会館にて第41回英語スピーチコンテストが行われました。全国26校の正付属、準付属、特別付属高校から各1名ずつ選抜された生徒により、それぞれのテーマに沿ったスピーチが披露されました。

本校代表の宮原あすかさん(3年)は「家族とは何か」というテーマのもと、幼児虐待の事件を扱いながら家族の在り方について深く考察し、力強いスピーチを行いました。その結果、見事4位に入賞を果たしました。

News 09 授業公開実施

11月9日、保護者の方々に授業の様子等を実際に見ていただける授業公開を行いました。
本校の教育活動をより理解していただくために毎年実

施しており、今年度も在校生の保護者、受験を控えている中学生とその保護者の方々あわせて550余名が本校を訪れ、授業の様子を熱心に参観されていました。

News 10 入試学校説明会終わる

9月7日、10月19日、11月30日の3日にわたり、文理学部百周年記念館及び本校にて、令和2年度の入試に関する学校説明会を実施しました。

各回には約2000名の方々が来校。全体説明会の後に実施している施設見学や、個別相談にも大勢の方が参加

され、推薦入試や併願優遇入試の基準、一般単願入試等に関する熱心な質問をいただきました。



部活動報告

CLUB ACTIVITIES



チアリーディング部

USA Japan
チアリーディング&ダンス学生新人大会 2019

8月 17日
駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

成績
高校編成 Show Cheerleading-Novice部門
◆第1位



ライフル射撃部

令和元年度
第17回関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会

11月 23・24日
埼玉県立長瀬射撃場

成績
チーム・ライフル少年男子立射60発競技
◆第15位 (611.8点)：館澤諭一(2年)

チーム・ライフル少年女子立射60発競技
◆第10位 (615.3点)：岡部綾(2年)
◆第24位 (602.5点)：大根原望愛(2年)

チーム・ピストル少年女子60発競技
◆第13位 (509点)：有松奈津(2年)
◆第16位 (342点)：原田華帆(1年)

令和元年度
第57回 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

7月 28日～31日
広島県つつがライフル射撃場

成績
学校対抗戦【BR女子】
◆第5位 (1,232.7点)：高橋優月(3年)・菊川成美(2年)・落合のりか(2年)

チーム・ライフル少年女子立射60発競技
◆第29位 (619.1点)：菊川成美(2年)
◆第77位 (609.1点)：高橋優月(3年)
◆第137位 (578.8点)：落合のりか(2年)
上記の結果、菊川さんはJOCジュニアオリンピックカップへの出場権を獲得しました。

バトントワラー部

第38回 東京都高等学校バトン連盟選手権大会

8月 30日
中央区総合スポーツセンター

成績
◆第2位 (2年生16名出場)

水泳部

関東高等学校選手権水泳競技大会

7月 20日・22日
山梨県小瀬スポーツ公園水泳場

成績
男子100m平泳ぎ
◆小西廣也(3年) 出場
男子200m平泳ぎ
◆小西廣也(3年) 出場

東京都高等学校新人水泳競技大会

9月 21日・22日
東京辰巳国際水泳場

成績
◇高校男子総合第6位
男子50m背泳ぎ
◆第4位：佐々木心良(2年) 28.28
男子100m平泳ぎ
◆第5位：中園拓斗(1年) 1:07.18
男子200mメドレーリレー
◆第6位：佐々木(2年)・寺澤(1年)・山本(2年)・古川(1年) 1:50.98

男子100m平泳ぎ
◆脇川颯太(2年)

◇高校女子総合第6位
女子50m自由形
◆第8位：矢本彩菜(1年) 28.27
女子100m自由形
◆第7位：渡會桃(2年) 1:01.31
女子50mバタフライ
◆第5位：豊田妃菜倫(2年) 29.61

卓球部

秋季大会兼全日本ジュニア予選会(女子シングルス)

10月 6日
立川市柴崎市民体育館

成績
Aクラス
◆1回戦：白野真由(2年)・森優香(2年)

Bクラス
◆第3位：渡辺結衣(1年)

写真部

第47回 東京私立中学高等学校協会
生徒写真・美術展

11月 19日～24日
東京都美術館

成績
写真の部
◆奨励賞：齊藤花実(1年)「flap」
◆入選：藤本菜摘(2年)「Moment」



齊藤花実「flap」

バスケットボール(女子)部

令和元年度
東京都高等学校女子バスケットボール 夏季大会

8月 19・20・21・22日
都武蔵丘高校・都立南平高校・佼成学園女子高校

成績
◆Qブロック 第1位
1回戦：本校 52-19 都立農芸高校
2回戦：本校 72-39 日本女子体育大学附属二階堂高校
3回戦：本校 60-54 都立武蔵丘高校
4回戦：本校 47-34 都立松原高校



陸上競技部

東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会

9月 21日～23日
駒沢オリンピック公園陸上競技場

成績
男子やり投
◆第7位：飯塚亮太(2年) 47m24
女子100mハードル
◆第6位：上野 楓(2年) 15"44
女子走高跳
◆第5位：上野 楓(2年) 1m56
上記の結果により、上野さんは女子100mハードルで関東選抜新人大会への出場が決定しました。

関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会

10月 19日～20日
千葉県東総運動場陸上競技場

成績
女子100mハードル
◆予選2組 第5位：上野 楓(2年) 14"97

U20日本陸上競技選手権大会

10月 18日～20日
広島広域公園陸上競技場

成績
女子400mハードル
◆第7位：川村優佳(3年) 59"99



テニス部

令和元年度
第58回 東京都高等学校新人テニス選手権大会

9月 15日
小金井公園 他

成績
女子シングルス
◆優秀賞：土方理沙(2年)本選3回戦進出
女子ダブルス
◆優秀賞：藤原妃菜(2年)・土方理沙(2年)
上記の結果により、令和元年度東京都選抜高校テニス大会に出場(2年連続)

令和元年度
第44回 東京都私立中学高等学校テニス選手権大会

11月 10日
成蹊高校

成績
◆第5位
1回戦～4回戦 スーパーシードによりBYE
5回戦 : 本校 4 対 1 日体大荏原
6回戦 : 本校 3 対 2 共栄学園
準々決勝 : 本校 0 対 3 成蹊



女子サッカー部

全日本高等学校女子サッカー選手権大会

8月 31日・9月 8日
清瀬内山運動公園、私学事業団総合運動場

成績
◆東京都ベスト8
3回戦 : 本校 1-0 日体大桜華
準々決勝 : 本校 0-4 十文字



各部の活動はコチラから



<https://www.sakura.chs.nihon-u.ac.jp/club/>

INFORMATION

お知らせ ～Sakura Café～

3学期も「Sakura Café」を開店します。

気さくで優しいネイティブの先生達が皆さんをお待ちしています。英語が得意な人もそうでない人も、誰でも大歓迎。ぜひ「Sakura Café」にお越し下さい。

3学期の予定は以下の通りです。

☆1月(January)

/ 14(Tue), 17(Fri), 28(Tue), 31(Fri)

☆2月(February)

/ 4(Tue), 7(Fri), 14(Fri), 18(Tue), 21(Fri)



EVENTS

3学期(1～3月)行事予定

1

January

8日(水) 始業式

1・2年小論文

9日(木) 3年受験対策講座(後期・28日まで)

16日(木) 1・2年進研模試

17日(金) ニュージーランド長期留学出発

18日(土) 生徒会行事(全校清掃)

3年センター試験

19日(日) 3年センター試験

20日(月) 3年センター試験自己採点

21日(火) 短縮授業(推薦入学試験準備のため)

22日(水) 本校推薦入学試験(家庭学習日)

24日(金) 午前短縮授業

午後英検(1・2年生全員, 3年生希望者)

2

February

8日(土) 短縮授業(一般入学試験準備のため)

10日(月) 本校一般入学試験[A日程](家庭学習日)

12日(水) 本校一般入学試験[B日程](通常授業)

15日(土) TOEIC(希望者)

3

March

2日(月) 第59回卒業証書授与式

3日(火) 家庭学習日

4日(水) 1・2年学年末考査(7日まで)

9日(月) 家庭学習日

10日(火) 家庭学習日

11日(水) 答案返却日

12日(木) 家庭学習日(17日まで)

1・2年春期特別講習(14日まで)

18日(水) 1・2年スタディー・サポート

19日(木) 修了式

21日(土) 春期講習(23日まで)

Sクラス春期特別講習(25日まで)



表紙の写真：修学旅行・眼鏡橋(長崎)